



TM.

# ピンポン





# も く じ

1. 仕 様 .....	<b>3</b>
2. 設置方法 .....	<b>4</b>
3. 遊 び 方 .....	<b>5</b>
4. 各部の名称 .....	<b>6 ~ 8</b>
正 面 図 .....	<b>6</b>
裏 面 図 .....	<b>7</b>
構造概略図 .....	<b>8</b>
5. 各部の交換方法 .....	<b>9 ~ 10</b>
5-1 アイキャッチシートの交換 .....	<b>9</b>
5-2 景品紹介シートの交換 .....	
5-3 蛍光灯の交換 .....	<b>10</b>
5-4 ランプ(ウェッジベース球)の交換 .....	
5-5 ベンダーユニットの交換 .....	
6. ベンダー .....	<b>11</b>
6-1 景品の補給 .....	
6-2 景品づまり .....	
7. エラー表示 .....	<b>12</b>
8. 音量調整・ディップスイッチの場所 .....	<b>13</b>
9. メンテナンスパネル .....	<b>13</b>
10. ディップスイッチの諸設定 .....	<b>14</b>
11. テストプログラムの使用方法 .....	<b>15 ~ 17</b>
12. 保守と点検 .....	<b>18</b>
13. 不具合発生とその対策 .....	<b>19 ~ 20</b>
14. 結 線 図 .....	<b>21</b>
15. メンテナンスサービスについて .....	<b>22</b>

# 1. 仕 様

- 外形寸法 470mm(幅) × 450mm(奥行) × 1350mm(高さ)  
(突起部含まず)
- 重 量 約 45 kg
- 定格入力電圧 AC100V ±10% 50/60Hz
- 消費電力 30W
- 金庫容量 2000枚以上
- 使用周囲温度 5°C~40°C (但し結露しないこと)
- ランプ定格 ウェッジベース球 12V 3W
- 蛍光灯 10W
- ヒューズ定格 125V 3A
- 予 備 品
  - ヒューズ 125V/3A 1コ
  - ランプ ウェッジベース球 12V 3W 1コ
  - 六角棒レンチ 対辺 2.5 mm 1本

※ 仕様は、改良の為予告なく変更する場合がありますので御了承下さい。



## 2. 設置方法

---

■ 本機は屋内用ですので屋外には設置しないでください。

■ 屋内でも次の場所は避けてください。

- ◆ 雨もりのする場所
- ◆ 直射日光の当たる場所
- ◆ 暖房器具等の熱が直接当たる場所
- ◆ 危険物の近く
- ◆ 振動の激しい場所
- ◆ 斜面
- ◆ 消防設備の近く
- ◆ 非常口の妨げになる場所

■ 電源を入れる前に

- ◆ 前扉を開け、ベンダーユニットを固定している蝶ネジ（1カ所）を外して下さい。
- ◆ 6-1「景品の補給」に従って、景品を正しくセットして下さい。
- ◆ 電源ケーブルのプラグを、コンセント（AC100V）に差し込んで下さい。

■ 万一、電源を入れても正しく動作しない時

- ◆ 一度、電源を切り、各部に異常がないか、確認の上、再度入力して下さい。
- ◆ 正しい定格入力電圧の範囲内で使用しないと誤動作する場合があります。  
(入力電圧 AC 90V～110V)

■ 清掃について

- ◆ 機械はいつも清潔に保って下さい。
- ◆ 本体がよごれた時は、やわらかい布で軽くふきとって下さい。
- ◆ シンナー等の有機溶剤を使用すると変質することがありますので絶対に使用しないで下さい。



### 3. 遊び方

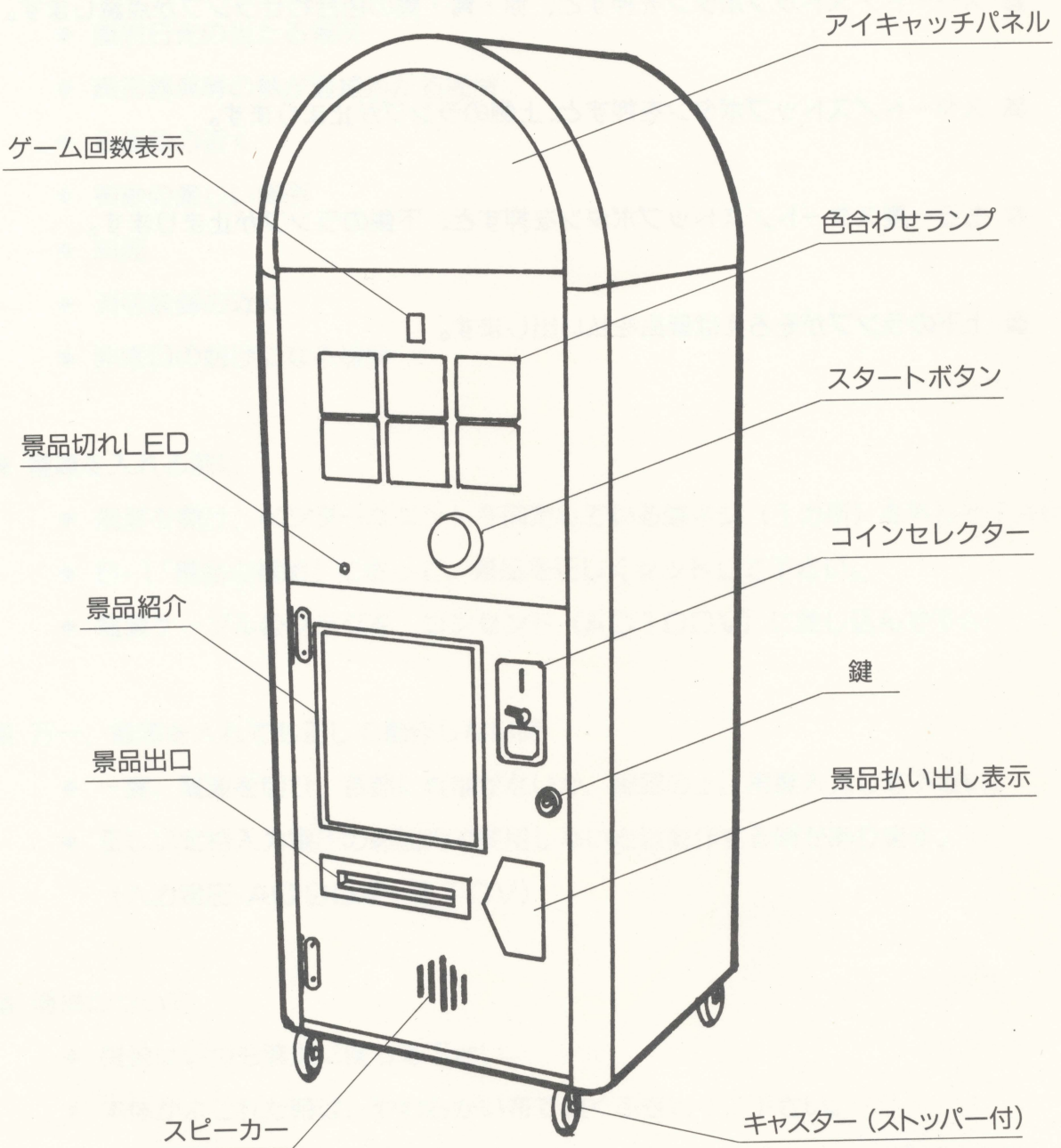
---

- 100円硬貨を投入口に入れてください。  
投入音がし、ゲームが始まります。
- スタート/ストップボタンを押すと、赤・青・黄の色合わせランプが点滅します。
- スタート/ストップボタンを押すと、上側のランプが止まります。
- もう一度スタート/ストップボタンを押すと、下側のランプが止まります。
- 上下のランプがそろえば景品を払い出します。



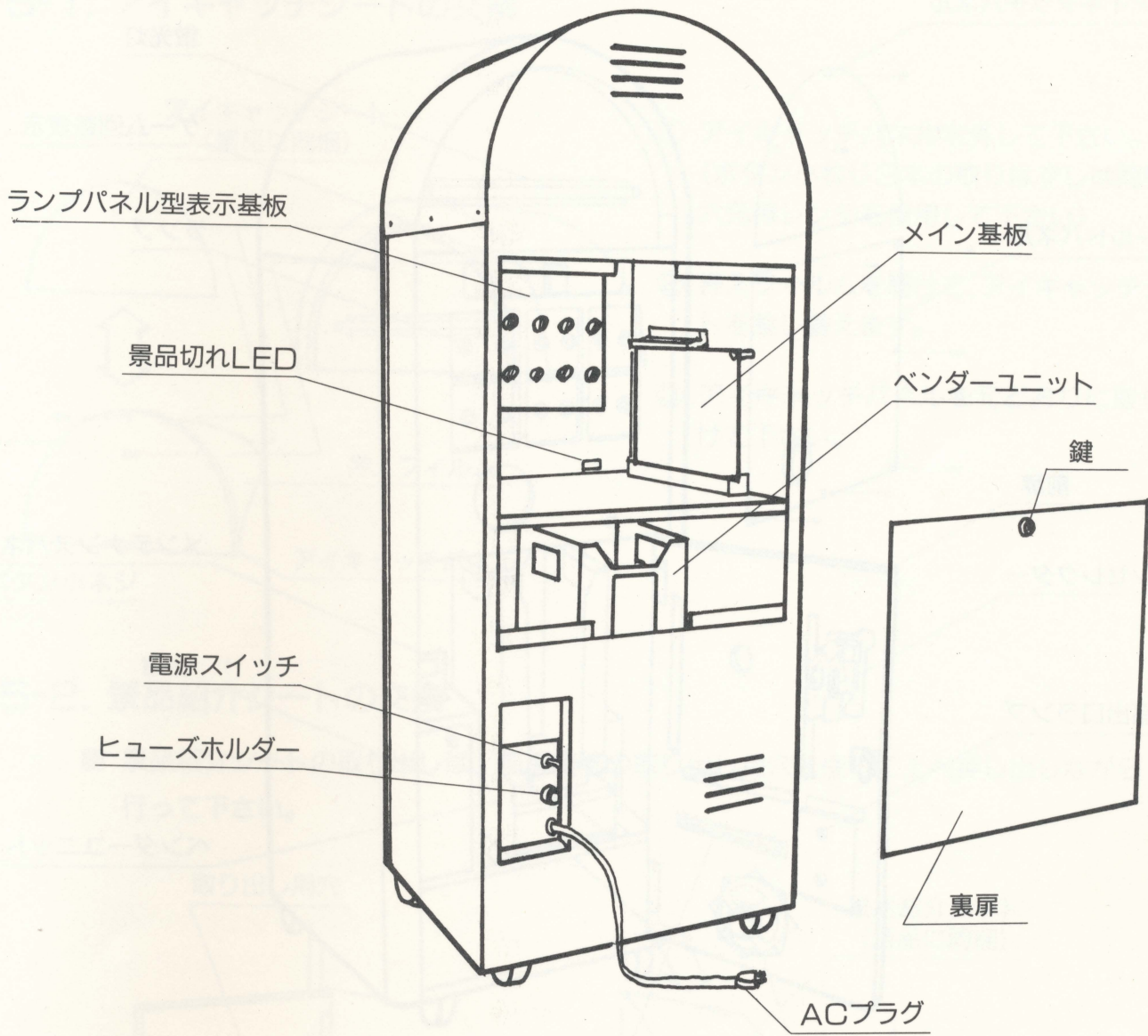
# 4. 各部の名称

— 正面図 —



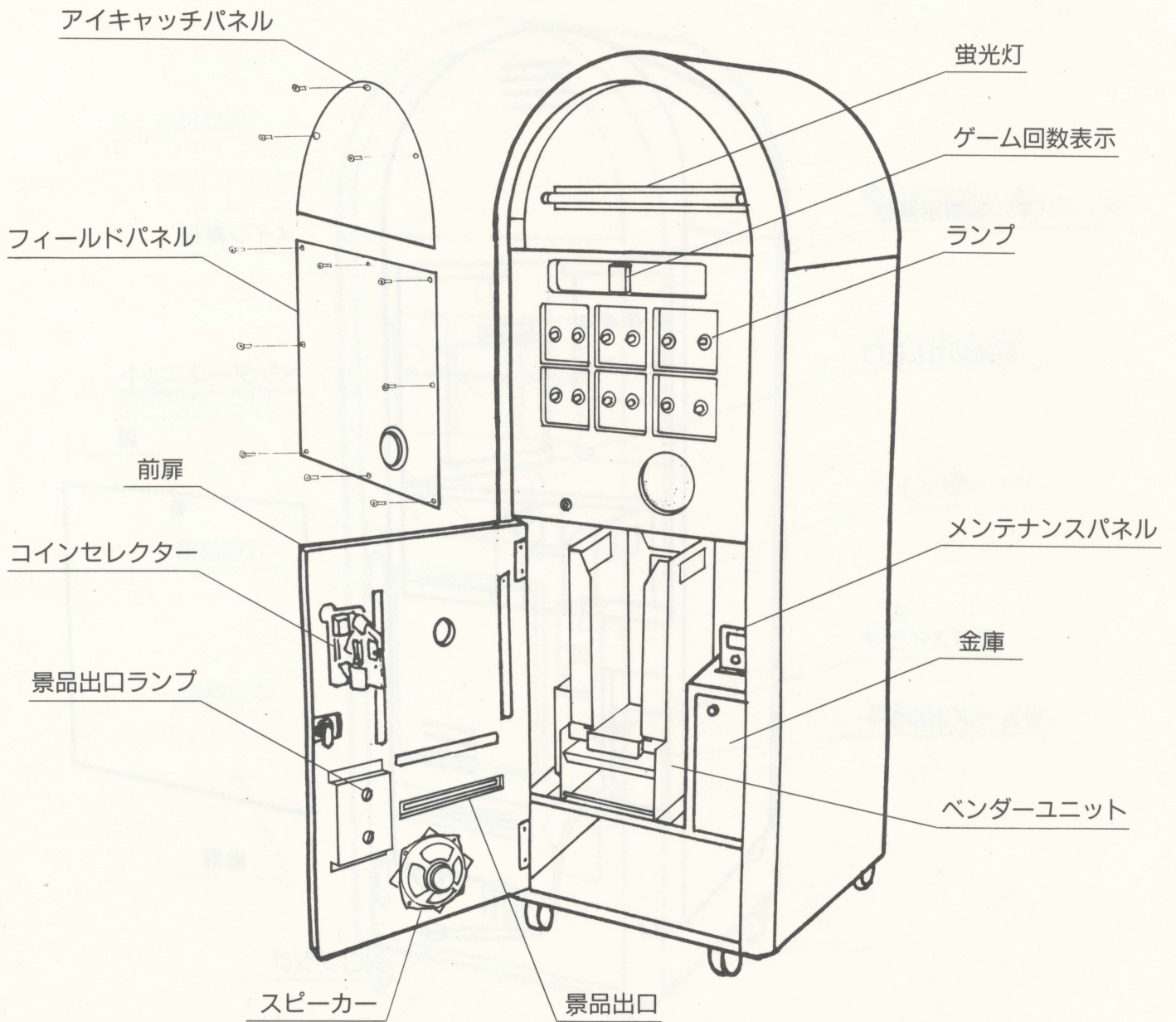


— 裏 面 図 —





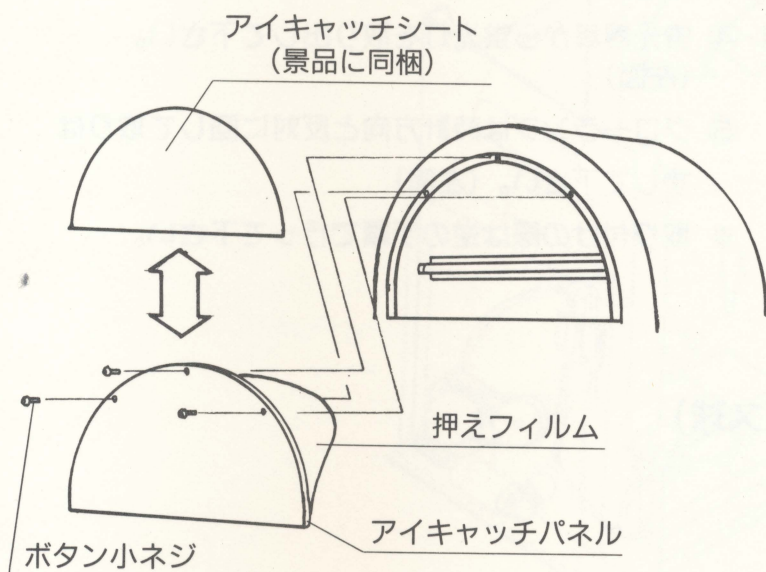
— 構造概略図 —



## 5. 各部の交換方法

- 交換作業を行う際は、必ず電源を切って下さい。
- 電源を切った直後は、蛍光灯およびランプが発熱しているので交換の際は、十分に気をつけて下さい。

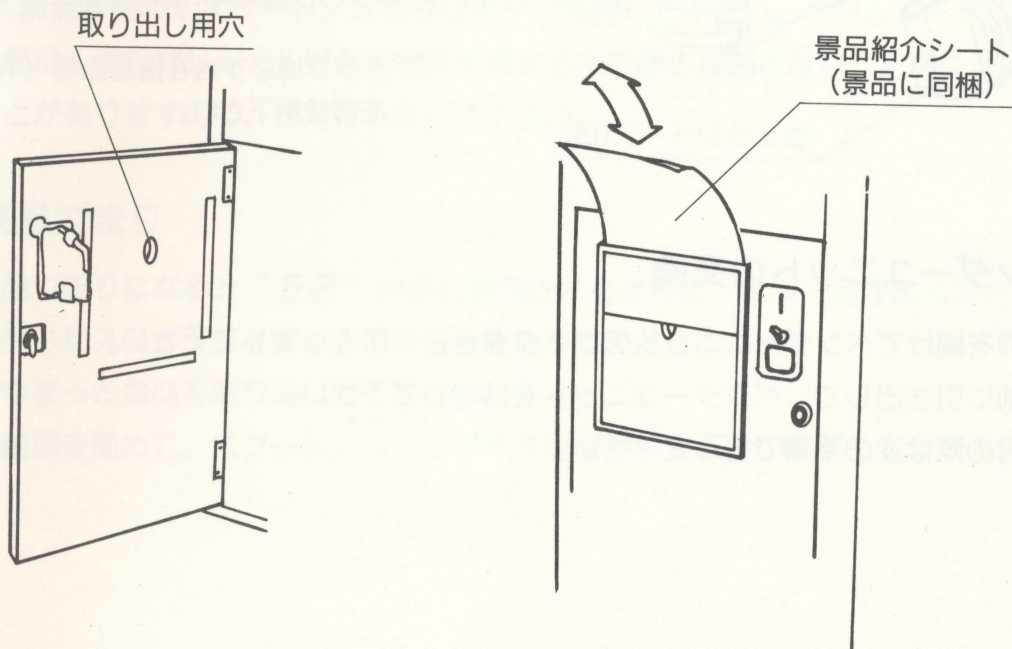
### 5-1. アイキャッチシートの交換



- ① アイキャッチパネルを外して下さい。  
(ボタン小ねじ3本の取りはずしは同梱の六角棒レンチを使用して下さい)
- ② 押えフィルムを開けて、アイキャッチシートを差し替えます。
- ③ アイキャッチパネルを元どおりに取りつけて下さい。

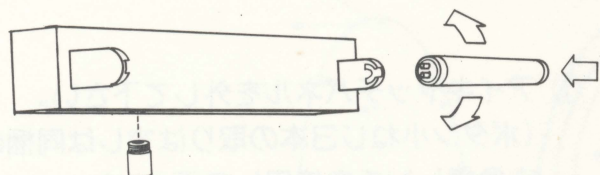
### 5-2. 景品紹介シートの交換

- 景品紹介シートの取り出しは、前扉裏側の取り出し用穴を使って上へ押し出ししながら行って下さい。



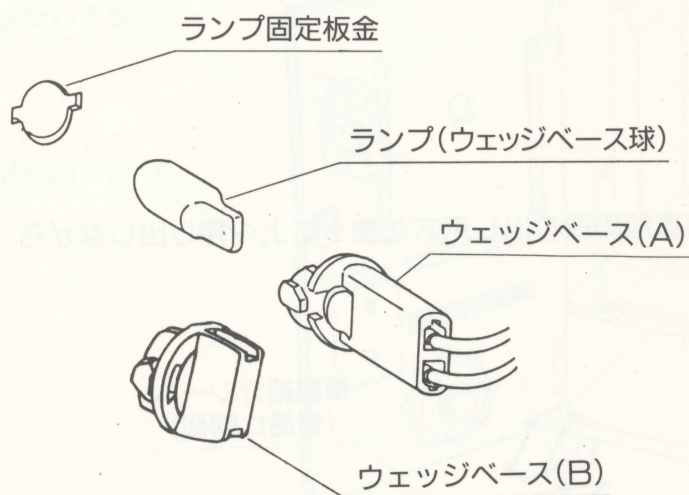


### 5-3. 蛍光灯の交換



- ① アイキャッチパネルを外して下さい。
  - ② 蛍光灯を止めているテープをはがして下さい。
  - ③ 蛍光灯を前後どちらかの方向にひねって下さい。(左図)
  - ④ 蛍光器具から蛍光灯を取り出して下さい。(左図)
  - ⑤ グローランプは時計方向と反対に回して取りはずして下さい。(左図)
- ※ 取り付けの際は逆の手順で行って下さい。

### 5-4. ランプの交換 (ウェッジベース球)



- ① ウェッジベース (A) 又は (B) を時計と反対方向にひねります。
  - ② ウェッジベースを引きぬきます。
  - ③ ウェッジベースからランプを引きぬき、交換します。
- ※ 取り付けの際は、逆の手順で行って下さい。
- 注) ランプは必ず当社指定の物 (12V 3W) を御使用下さい。

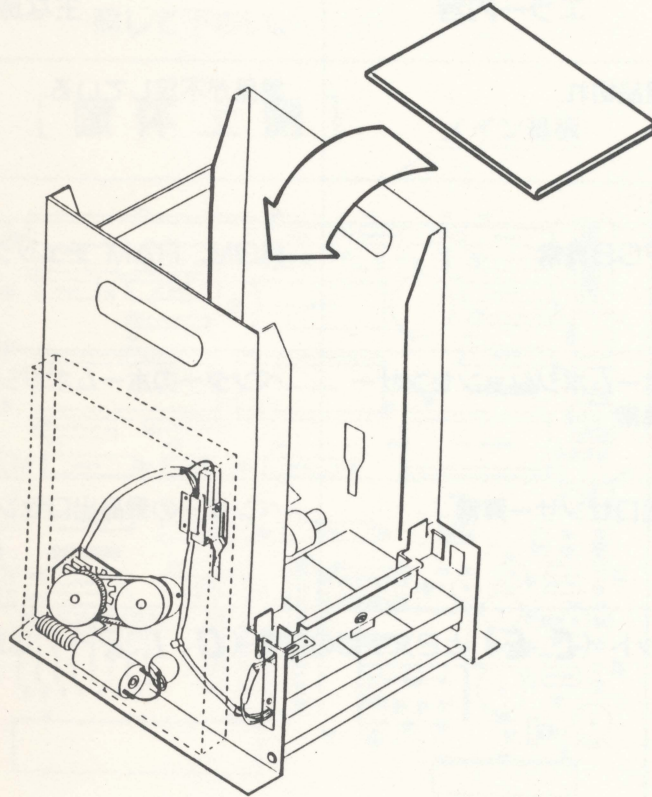
### 5-5. ベンダーユニットの交換

- 前扉を開けてベンダーユニットのコネクター2カ所をはずして下さい。
- 手前に引き出して、ベンダーユニットをはずして下さい。
- 取付の際は逆の手順で行って下さい。

## 6. ベンダー

### 6-1. 景品の補給

■ 景品補給は、前扉をあけて下図の様に行ってください。



■ 景品切れになると“景品切れ” LED が点滅し、ゲーム回数表示に“CO”を表示すると共にエラー音が出力されます。

- ① メンテナンスパネルのサービススイッチを押してエラー音を消してください。
- ② 景品を補給してください。
- ③ 前扉を閉めてスタート/ストップボタンを押して下さい。ゲームモードに戻ります。

■ 景品は、当社オリジナル以外の物を使用すると故障の原因となり、正常に作動しなくなることがありますので、絶対にしないで下さい。





### 6-2. 景品づまり

■ 景品づまりになると“E2” が点灯表示されると共に、エラー音が出力されます。

- ① サービススイッチを押してエラー音を消してください。
- ② つまった景品を取り除いてください。
- ③ 前扉を閉めて、スタート/ストップボタンを押して下さい。ゲームモードに戻ります。



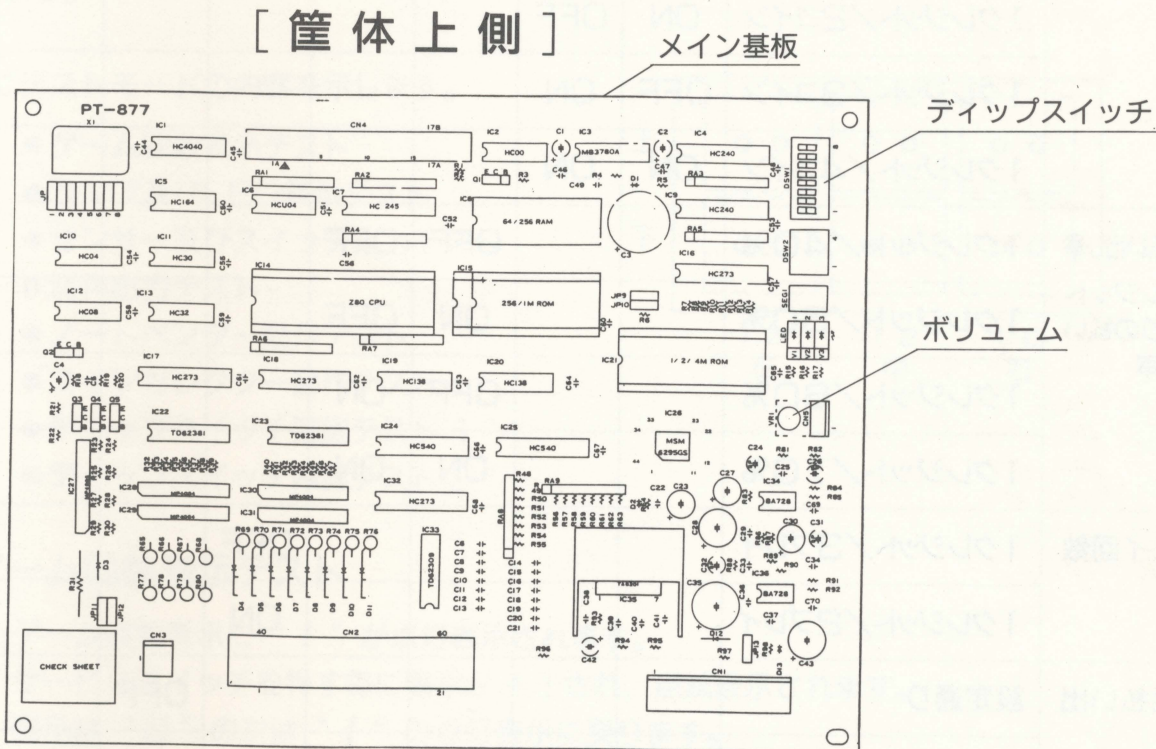
## 7. エラー表示

表示	エラー内容	主な原因
 & 景品切れLED	景品切れ	景品が不足している
	PCB異常	ROM, RAM チェックのエラー
	ホームポジションセンサー異常	ベンダーのホームポジションセンサーの故障
	出口センサー異常	ベンダーの景品出口センサーの故障

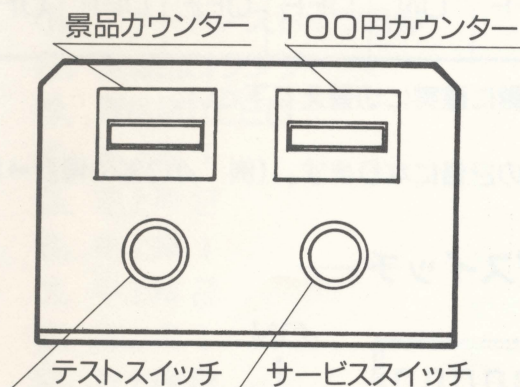
※ 1文字目のアルファベット (E、E) と2文字目の数字 (0、1、2～) は交互に表示されます。

## 8. 音量調整・ディップスイッチの場所

- 音量調整 メイン基板上の音量調整ボリュームを指で回して適当に調整してください。  
(時計方向にまわしていくと音は大きくなります。)
- ディップスイッチ 設定の詳細は、10.の「ディップスイッチの諸設定」のページを参照して下さい。



## 9. メンテナンスパネル



- 100円カウンター
  - ・投入されたコインの枚数をカウントします。
- 景品カウンター
  - ・払い出した景品の個数をカウントします。
- サービススイッチ
  - ・スイッチを押すことで、100円カウンターをあげずにゲームを行うことができます。
- テストスイッチ
  - ・テストモードに入ることができます。



# 10. ディップスイッチの諸設定

設定項目	設定内容	DIP SWITCH 設定状態							
		SW1	SW2	SW3	SW4	SW5	SW6	SW7	SW8
プレイ料金	1クレジット/1コイン	OFF	OFF						
	1クレジット/2コイン	ON	OFF						
	1クレジット/3コイン	OFF	ON						
	1クレジット/4コイン	ON	ON						
景品払い出し率 1クレジット あたりの払い 出し率	1クレジット/40%			OFF	OFF				
	1クレジット/50%			ON	OFF				
	1クレジット/60%			OFF	ON				
	1クレジット/70%			ON	ON				
プレイ回数	1クレジット/3プレイ					OFF			
	1クレジット/2プレイ					ON			
景品払い出 し率の拡大	設定通り						OFF		
	設定の2倍						ON		
アドヴァタイズ音声 (約2分おき)	音声出力有り							OFF	
	音声出力無し							ON	
未使用									OFF
出荷時設定 (1コイン/1クレジット=3プレイ、払出し率50%、音声出力有り)		OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF

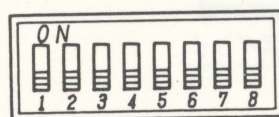
注) ディップスイッチの変更は、ON側又はOFF側に確実に切替えて下さい。

(途中で止めた場合、誤動作の原因になります。)

注) SW6をONにすると、景品払い出し率が設定の2倍になります。(例：40%の場合→80%)

注) SW8は、必ずOFF側にしてください。

## — ディップスイッチ —



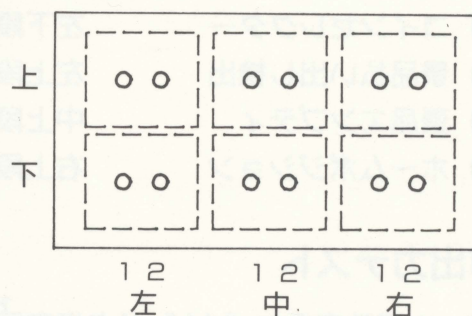


# 11. テストプログラムの使用方法

- メンテナンスパネル上のテストスイッチを押すとテストモードに入ります。
- テストモードはテストスイッチで項目が順送りされ、最後はテストモードを終了しゲームモードへリニシャルスタート（内部的に全て初期化）します。
- テストスイッチを押すときスタートスイッチが押されていると、テストモードの項目が逆送りされます。

以下にテストモードの内容を示します。

- ゲーム回数表示テスト
- ランプ及びLED表示テスト
- センサー及びスイッチ入力テスト
- 音声出力テスト
- ノートベンダー動作テスト
- コインセレクター動作テスト
- ディップスイッチ確認テスト 1
- ディップスイッチ確認テスト 2



## 1 ゲーム回数表示テスト

- ゲーム回数表示に "1" が点灯表示されます。
- サービススイッチを押す毎に表示が +1 され、点滅表示されます。
- 表示は "0" の次は "1" の点灯表示に戻ります。
- 又、サービススイッチを押し続けると約 0.3 秒毎に +1 されます。

## 2 ランプ及びLED表示テスト

- ゲーム回数表示に "2" が点灯表示されます。
- サービススイッチを押す毎に表示が下記の様に移動します。
- 又、サービススイッチを押し続けると約 0.3 秒毎に順送りされます。

- |                |          |
|----------------|----------|
| ①. スタート/ストップSW | ⑩. 左下段 1 |
| ②. 景品出口ランプ     | ⑪. 左上段 2 |
| ③. 景品切れLED     | ⑫. 中下段 1 |
| ④. 左上段 1       | ⑬. 中下段 2 |
| ⑤. 左上段 2       | ⑭. 右下段 1 |
| ⑥. 中上段 1       | ⑮. 右下段 2 |
| ⑦. 中上段 2       | ⑯. 全部消灯  |
| ⑧. 右上段 1       |          |
| ⑨. 右上段 2       | ⑰. ①に戻る  |



### 3 センサー及びスイッチ入力テスト

- ゲーム回数表示に "3" が点灯表示されます。
- センサー及びスイッチの入力状態を対応するランプで表示します。

各センサー、スイッチの状態は以下の様に表示されます。

a) スタート/ストップSW	スタートSWランプ	ON時点灯/OFF時消灯
b) コインセレクター	左下段1	ON時点灯/OFF時消灯
c) 景品払い出し検出	左上段1	遮光時点灯/投光時消灯
d) 景品エンプティ	中上段1	ON時点灯/OFF時消灯
e) ホームポジション	右上段1	遮光時点灯/投光時消灯

### 4 音声出力テスト

- ゲーム回数表示に "4" が点灯表示されます。
- サービススイッチを押す毎に音声登録順に発声します。
- スタートスイッチを押すと最後に発声した音声が発声します。
- 又、最終音声の次は音声に戻ります。

### 5 ノートベンダー動作テスト

- ゲーム回数表示に "5" が点灯表示されます。
- サービススイッチを押す毎にノートベンダーが作動し、スイッチを押した回数分のノートが払い出されます。
- ノートが払い出される毎に景品カウンターが1UPし、センサー入力がランプに対応し点滅します。
- 又、スタート/ストップスイッチを押すことによっても、ノートが払い出されます。

各センサーの状態は以下の様に表示されます。

a) 景品払い出し検出	左上段1	投光時点灯/遮光時消灯
b) 景品エンプティ	中上段1	ON時消灯/OFF時点灯
c) ホームポジション	右上段1	投光時点灯/遮光時消灯

### 6 コインセレクター動作テスト

- ゲーム回数表示に "6" が点灯表示されます。
- サービススイッチを押す毎に、コインセレクターのコインロッカーが動作します。
- コインセレクターのセンサーが正常入力を検出する毎に¥100カウンターが1UPし、コイン投入音を出力します。
- センサー入力状態は左下段1のランプに表示され、ONの間は点灯しOFFで消灯します。

## 7 ディップスイッチ確認テスト 1

- ゲーム回数表示に "7" が点灯表示されます。
- ディップスイッチの1~4の内容を色合わせランプのON時点灯、OFF時消灯で表示します。

各スイッチの入力状態とランプの対応は以下のようになります。

- 1 左上段 1
- 2 中上段 1
- 3 左下段 1
- 4 中下段 1

## 8 ディップスイッチ確認テスト 2

- ゲーム回数表示に "8" が点灯表示されます。
- ディップスイッチの5~8の内容を色合わせランプのON時点灯、OFF時消灯で表示します。

各スイッチの入力状態とランプの対応は以下のようになります。

- 5 左上段 1
- 6 中上段 1
- 7 左下段 1
- 8 中下段 1



## 12. 保守と点検

---

- 正常に動作している製品であっても、長期的には異常が生じる場合があります。未長くご使用いただくために、次の項目等に関して日常の保守点検を実施して下さい。

- (1) 各部品を止めているネジ類の緩みや脱落がないか点検
- (2) コインセレクターの清掃
- (3) 次項の共通確認事項の実施

### ■ 共通確認事項

一般的に故障や不具合には、共通の原因が考えられます。次の確認事項を実施してトラブルを未然に防いでいただくようお願いします。

#### (1) コネクターチェック

コネクターの緩み、脱落、ピン抜け等をチェック。

#### (2) センサーチェック

a・マイクロスイッチ等のアクチュエーターが周辺部品と接触することなくスムーズに動くか、曲がり等の異常がないかの確認。

- ・ 接続端子（ファストン端子または半田付け）に異常がないかどうか点検。
- ・ 取り付けネジの緩みがないか点検。

b・フォトセンサーの発光面・受光面にホコリや汚れがないか点検。

- ・ 接続端子の不良または折損の有無を点検。
- ・ 取り付けネジの緩みがないかどうか点検。

## トラブルシューティング

- 機械に不具合が生じた場合、次頁の表を参照して各部のチェック及び対策をお願いします。故障の原因については保守と点検の項で述べた共通確認事項に起因する場合がありますので、まず共通確認事項の点検を行ってから表を参照して下さい。

# 13. 不具合発生とその対策

(注) 共通確認事項で不具合が見当たらないときは下記の項目を参考にして下さい。

症 状	確 認 事 項	対 策
電源スイッチを入れても、全く動作しない。(表示、音声等が全くでない。)	入ケーブル (コンセント) にAC100Vが来ているか。	屋内配線のチェック。
	コンセントにACプラグが接続されているか。	接続されていない場合はプラグ接続。
	ヒューズが切れていないか。	ヒューズが切れていればヒューズ交換。
電源ヒューズを交換してもまた切れてしまう。		下記の★を参照。
電源は入るが正常動作しない。	景品切れになっていないか。	景品を補充。
	景品は正しくセットされているか。	景品をセットし直す。
	エラー表示以外で動作が止まったままになっていないか。	止まっていればメイン基板交換。
コインを飲みこんでしまう。	コイン投入→コイン投入音、カウンターが+1されるかの確認。	コインセレクターまたはメイン基板交換。
コインが入らない。	ブロッカーが、かかりっぱなしになっていないか確認。	同 上。
ランプ類が点灯しない。	ランプが切れていないかテストモード2での動作確認。	ランプ交換。
メンテナンスパネルのカウンター及び各種スイッチが動作しない。	テストモード3・6の動作確認。	メイン基板交換または、メンテナンスパネル Assy交換。
ベンダーが全く動作しない。	テストモード5の動作確認。	メイン基板交換または、ベンダーユニットの交換。

★上記の対策で不具合が解決されない時は、当社サービスセンターへご連絡下さい。

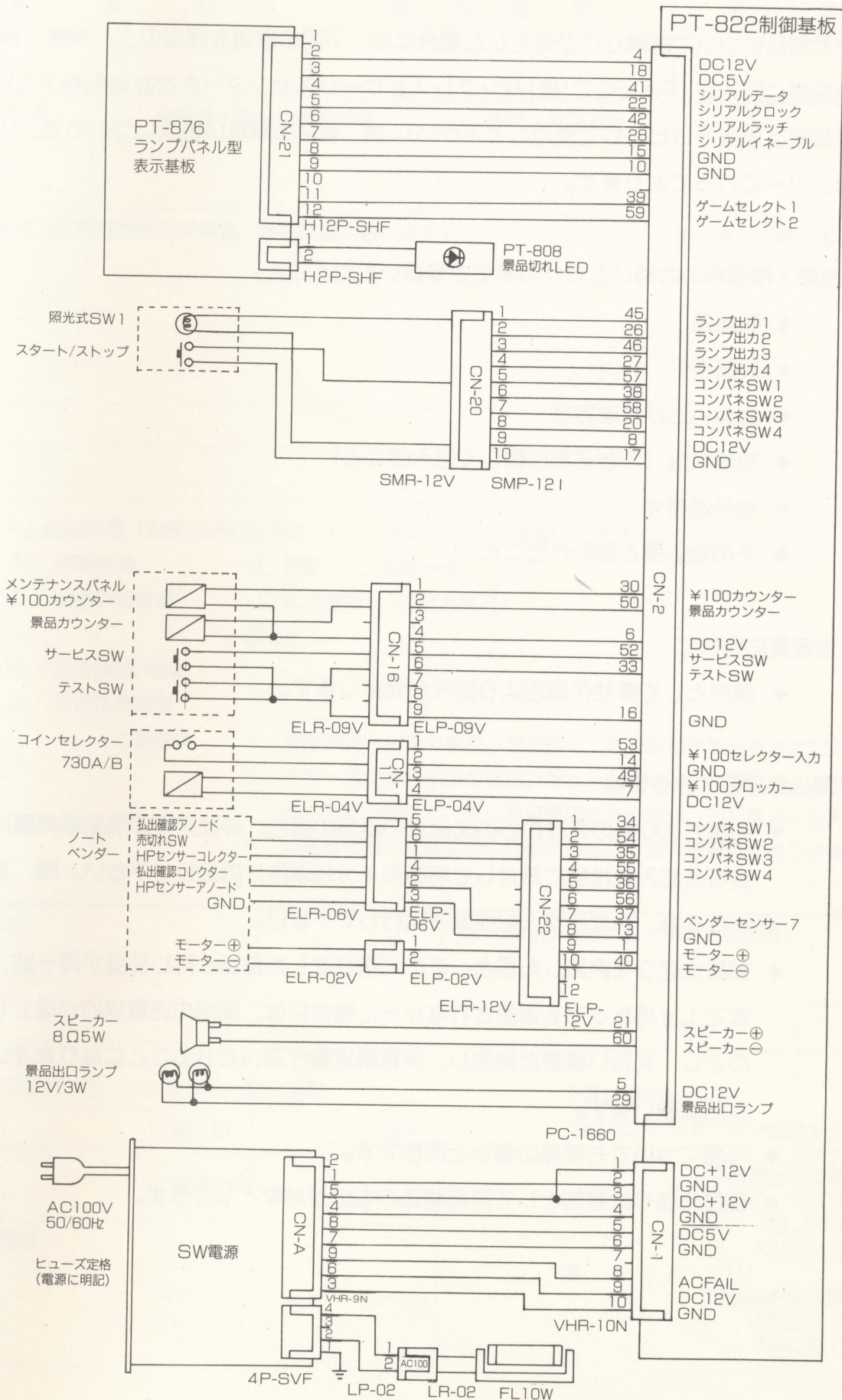


(注) 共通確認事項で不具合が見当たらないときは下記の項目を参考にして下さい。

症 状	確 認 事 項	対 策
景品が払い出されない。	景品切れになっていないか。	景品を補充する。
	景品は正しくセットされているか。	景品をセットし直す。
	景品が内部につまっていないか。	詰まっていたものを取り除く。
音が出ない。	ボリュームは絞りが切った状態になっていないか。	ボリューム調整。
	または、テストモード4での動作確認。	異常がなければスピーカーまたはメイン基板交換。

★上記の対策で不具合が解決されない時は、当社サービスセンターへご連絡下さい。

# 14. 結線図





## 15. メンテナンスサービスについて

弊社製品について故障などが発生した場合には、下記の事項を確認の上、機械・部品修理依頼票に記入し、FAXにて(株)バンプレストサービスセンターまでお知らせ下さい(修理依頼票は原紙をコピーして使用して下さい)。尚、製品の取扱い相談についても、サービスセンターで行っております。

### ■ 故障・修理等のお問い合わせの際にご確認いただくこと

- ◆ 製品名
- ◆ 製品番号
- ◆ お買い上げ代理店名
- ◆ 故障状況(できるだけ詳しく記入のこと)
- ◆ 現品送付先
- ◆ その他必要と思われたこと

### ■ 修理費について

- ◆ 原則として弊社代理店より請求が発生します。

### ■ 部品先送りの注意事項

- ◆ 部品先送り品の貴社からの代品分の返品の場合、弊社発行の現品添付票に、担当者名記入後代品に添付して納品後1ヵ月以内に返品して下さい。尚、混乱をさける為、かならず上記作業を実行して下さい。
- ◆ 部品先送りを実施した場合、この先送りをした部品と同じ部品が同一数、弊社まで1ヵ月たっても返品されなかった場合には、部品の売買契約が成立したものとし、支払い義務が発生し、実費請求書が送付されることとなりますので、ご注意願います。
- ◆ 代品についても部品の場合と同様です。
- ◆ 部品先送りは原則として基板関係のものが対象となります。



# 機械・部品修理依頼票

連絡表 No. \_\_\_\_\_

記入年月日 年 月 日

製品名		製造番号		製品設置年月日	
担当者名		会社名・御担当所属部署		住所・電話番号	
・不良状況（可能な範囲で具体的・詳細に記入願います） ..... ..... ..... ..... ..... .....				購入代理店名・営業所名	
・クレーム処理形態（対象の下記項目の「□」印の中に「✓」を記入して下さい） <input type="checkbox"/> 1. 修理依頼 ( <input type="checkbox"/> 部品 <input type="checkbox"/> 本体一式 ) <input type="checkbox"/> 2. 部品供給依頼 ( <input type="checkbox"/> 先出依頼 <input type="checkbox"/> 代品要求 ) 部品名： _____ 数量： _____ <input type="checkbox"/> 3. 保障期間内修理 <input type="checkbox"/> 4. 希望修理期限 _____ 迄 注意事項 イ. 保証期間内修理の場合、製造番号・製品設置年月日を必ず記入願います。 ロ. 本体一式の修理依頼の場合弊社サービスセンター迄送付する事になります。 尚、修理内容にて、特に要望事項がある場合、特記事項に記入願います。 ハ. 修理品納期は交換部品の入手状況により遅れる場合があります。					
・特記事項			現品送付先（会社名・所属・担当者）		
			TEL. ( )		

(株)バンプレストサービスセンター記入事項

受付日		納期		担当
注番		修理No.		
申し送り事項				

〈連絡場所〉

(株)バンプレストサービスセンター

〒271

千葉県松戸市松戸1230-1

PONTEビル7F

TEL. 0473 (66) 6677(代)

FAX. 0473 (66) 6670

本

社：〒111

東京都台東区雷門2-16-9

TEL. 03 (3847) 5164(直)

FAX. 03 (3847) 5169